

# 啓伸塾便り

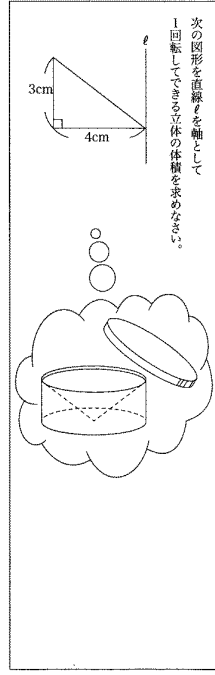
むつき  
1月号(睦月)  
January

基礎学力を重視する学習塾  
啓伸塾  
ただ今、冬の新入塾生募集中

## 腕力に勝るのは学力だ！ 「下剋上受験」よ

子ども達の頃、よく兄にいじめられた。私たちは兄弟なのにまったく体格が違い、筋肉マンのような兄にいつも泣かされていた。兄はその腕力をフルに使ってやりたい放題だった。

ある日、私が後で食べようと楽しみにしておいたカップアイスを兄に食べられた。母は兄弟に一個ずつ買ってくれたにもかかわらず、筋肉マンは一個では満足できず弟のカップアイスにまで手を出した。しかも、大きなスプーンで真ん中をグリッとえぐりつつた形で、私ならスプーンで三十回は舐めることができるほどの量を一回でえぐられている。まるでタムの斜面のようになっていた。しかも、中心部は底まで達してしまっている。



私は大声で泣いた。兄にほとんど食べられたと母に告げ口をした。しかし、母は「男なら自分で取り返せ」と突き放した。父も「腕力で勝てないなら覆込みを襲って相手の根性はないのか」と突き放した。

カップのまわりに残っているわずかなアイスで我慢しなければならぬ悔しさで、「おまあみろー、もうほんととないぞー」という兄の馬鹿にした顔への憎しみで、一人泣きを続けた。

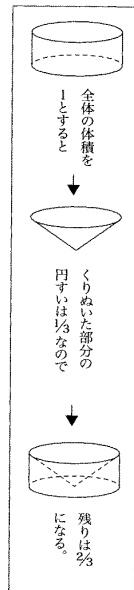
真ん中を豪快にくり抜いたあとの立体の体積が「全体の三分の一」ということはどういふことだ？私がある時、ほとんど食べられたと思っていたカップアイスは、実は三分の一しか食べられていないことになる。父も母も中卒で構成されていた家族のどれも疑わなかった。

そのアイスの残量の誤解について。

## あけましておめでとうございます！

あのアイスは一見ほとんど食べられたように見えるが、実はカップのまわりにはまだ三分の二も残っていたのだ。「ほとんど残っていた」のだ。馬鹿すぎる。家族そろって馬鹿すぎる。学がないことが悔しすぎる。この程度の学しかないようでは、正当な不満さえ言えなくなる。母がもしエリートだったら、私の告げ口に対して、「もう大袈裟言っただけ、たかが三分の一食べられたくらいでガタガタ言わないの！」と言ってくれたらどう。

そして私は「へっ」となり。母に算数を教わっていたらどう。こうして子供は大人になるべきなのだ。



根性論で大人になってもアイスの恨みしか残らない。それに対してエリートの親に育てられた子は、回転体の公式が残るのだ。圧倒的な差。もうどうしようもない差。人間力の差。腕力ではどうしようもない差ではないか。私は知った。腕力に勝るのは学力だ。

これは少し前、テレビドラマにもなった「下剋上受験」の本の文章です。

よく勉強に熱心でない子は、勉強をしない理由に「こんなこと覚えても、生活で使わないから、やっても無駄！」と言いますが、この文章から、「今学校で習っていることは、いつどこで役立つかわからない。」と思いませんか。

知らなくても生活に困らないかもしれませんが、知れば生活がもっと便利に快適になるのが、学力です。保護者の方ならよく存じのことと思います。

## 中学に上がるにあたって、小学6年生のみなさんのすべきこと

小学6年生のみなさんは、いよいよこの春から中学生になります。中学では、勉強が今の何倍も難しくなります。

特に算数は、数学に替わり小学校での学習のさらに高度なことを学習します。学校では、その準備として、まとめのテストを行い小学校の学習の復習を行っていることと思います。

塾では、特に中学で重要になってくる単元を重点的に復習していきます。とにかく、わからないことをそのままにしないようにしてください。最低限度小数・分数の計算は、確実に出来るようにならなければなりません。

このような練習して習熟できる勉強は、ご家庭で保護者の方にやっていただきたいと思ひます。家庭学習の習慣があるかないかが、中学での勉強の力ギになります。小学校では、授業さえ、しっかり聞いていればテストで高得点を取れますが、中学では、家での復習なくして、テストで思うような点数を取ることができません。

中学での学習法については、別の機会に詳しくご説明するつもりです。6年生以外の小学生のみなさんも、今の学習が中学へ続き、高校入試にもつながっていることをご理解していただきたいと思ひます。

ですから、算数以外の学校のテストもしっかりとやり直しをしてください。問題を繰り返し解くという学習法が、中学での勉強法で大切になります。「できなかった問題をできるようにする」このような学習姿勢を小学校のうちから身に付けましょう。

## 1月(今後)の予定

中3生冬期講習

12月28日(木)・29日(金)・30日(土)・1月4日(木)

通常授業開始 1月5日(金)

1月8日(月) 成人の日(授業を行います)

中学3年生はテストの連続で気が許せません。体には十分に気をつけてください。健康も実力のうちです。

その他に中学は、1年、2年とも1月初めに実力テストがあります。塾の授業でも実力テスト対策を行っています。学年末テストは2月中旬です。気を許すことなく頑張ってください。